

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして  
みんなが  
住んでよかつた  
と思える川西市に…

## たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

http://kurodemich.exblog.jp

# 11年間無事故だったが 2021年から3年連続発生 「労働者の事故」 組合と業務委託のあり方を問う



ごみ焼却・売電総額やっと明らかに  
1億6217万円 ごみ組合の収入2.2倍に

私が(黒田)が、こだわって追及し続けてきた、ごみ焼却に伴う売電料金の総額(1億6217万円)が、2022(R4)年度決算で明らかになり、組合収入としたため組合の売電収入が倍増しました。

(下・表2)

## 単価、総額秘密の契約

2009(H21)年度からはじまった売電ですが、組合とJFFは売電単価や収入総額を秘密にした契約を締結。売電額がいくらなのかわからないままJFFの収入になっていました。

「これはおかしい。一体いくらか?」

JFFには指定管理者委託料が支払われており、R4年度の焼却施設等管理運営事業委託料は19億1800万円にのぼります。そのうえ、JFFは売電収入の定額契約以上の収入を儲けにしていたのです。

私は、「これはおかしい」「売電総額はいったいいくらか?」「1市3町の負担を減らすため、ごみ組合の収入にすべきだ」と求め続け、やっと実現できました。

## 税金の使途厳しくチェックを

組合が受け取る売電収入は、2021年度まで定額分5670万~7150万円でしたが、22年度は前年比2.26倍の1億6200万円に増えました。(表2 参照)

JFFがいかに定額契約という名で儲けてきたか。それを認めてきた1市3町の施設組合には、住民から預かった税金の使い方を厳しくチェックし企業に対応して欲しいと思います。

## 表2 売電量、組合の売電収入

年度	発電量(KWH)	売電量(KWH)	売電率(%)	売電収入(万円)
2019	21,459	6,903	32.17	6,150
2013	24,803	10,632	42.87	6,436
2017	22,175	8,148	36.75	5,670
2021	24,210	9,868	40.76	7,150
2022	22,613	9,182	40.61	1億6217

事故の状況は、下・表1の通り  
事故を起こした焼却施設の運  
転管理ほかの業務は、組合がJFE  
エンジニアリングと2022(R4)年4  
月~2026(R8)年3月末までの4  
年間の包括契約を結んで委託し  
ています。契約総額は66億9000  
万円・税抜き。

3年連続の労働者の事故につ  
いて、組合とJFEの認識、労働者の  
い

4年間 66億円で委託  
の議員総会でも業務委託のあり  
方を厳しく問題提起。国崎CC第  
3期焼却施設等管理運営事業  
委託への応募は1社しかなかったの  
に「最優秀提案者」として選定さ  
れ、選定委員会は委員長・副委員  
長・委員のわずか3名。

事業者を評価する第4回事業  
者選定委員会は1名欠席のまま  
実施され、「審査講評」には、「(こ  
の)ような優れた提案をいたいた  
当該グループに対し敬意を表す  
とともに、深く感謝を申し上げ

また、灰溶融炉廃止を含む長  
寿命化総合計画(2023年5月)の  
進捗状況や2022年度決算につい  
て質疑。私がこだわっていた売電  
料金の総額が明らかになり、組  
合の売電収入が倍化しました。  
(左記事参照)。

応募は1社 「最優秀者?」

研修や日常の現場点検、事故後の  
対策などの確認と雇用のあり方に  
ついて追求しました。

14年経過し、最初の11年間は労働者の事故がゼロだったが、2021年から3年連続で事故が発生している問題を取り上げ、指定管理者(JFEエンジニアリング)と組合のリスク管理や業務委託のあり方について討論しました。

猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会が8月7日、国崎クリ

ーンセンター(国崎CC)で開催され、私が(黒田)は、国崎CC本格稼働

から14年経過し、最初の11年間は労働者の事故がゼロだったが、

2021年から3年連続で事故が発生している問題を取り上げ、指定

管理者(JFEエンジニアリング)と組合のリスク管理や業務委託のあり

方について討論しました。

研修や日常の現場点検、事故後の

対策などの確認と雇用のあり方に

ついて追求しました。

応募は1社 「最優秀者?」

内容や対応の在り方が連続事故の

原因になつていないのでしょうか。

選定委員会の事業計画に対する

評価が、①「リスク管理の評価点・

リスク管理の基本的な考え方は

の議員総会でも業務委託のあり

方を厳しく問題提起。国崎CC第

3期焼却施設等管理運営事業

委託への応募は1社しかなかったの

に「最優秀提案者」として選定さ

れ、選定委員会は委員長・副委員

長・委員のわずか3名。

事業者を評価する第4回事業

者選定委員会は1名欠席のまま

実施され、「審査講評」には、「(こ

の)ような優れた提案をいたいた  
当該グループに対し敬意を表す  
とともに、深く感謝を申し上げ

るべきではないか。このような講評

内容や対応の在り方が連続事故の

原因になつていないのでしょうか。

選定委員会はもつと厳しく、緊張

関係をもつて審査、講評が行われ

るべきではないか。このような講評

内容や対応の在り方が連続事故の

原因になつていないのでしょうか。

選定が厳しさ必要

本来、1社しか応募がない場合、

選定委員会はもつと厳しく、緊張

関係をもつて審査、講評が行われ

るべきではないか。このような講評

内容や対応の在り方が連続事故の

原因になつていないのでしょう